

会員だより

(今回は八戸市交通部、松江市交通局からご寄稿いただきました。なお、この会員だよりはホームページにも掲載いたします。)

八戸市交通部

—交通系ICカード導入について—

1 「地域連携ICカード」の導入について

八戸市交通部では、バスへのICカード導入により、利用者の運賃支払いがスムーズになる利便性の向上や事業者が運賃収受の管理、利用状況の把握による効率化の促進が図れることから、平成28年3月に策定した「八戸市地域公共交通網形成計画」に、ICカード導入を検討する「運賃支払い円滑化プロジェクト」を盛り込み、バスへのICカード導入に向けた検討を行ってまいりました。

また、利便性の向上等に加え、現金などを触らない非接触型キャッシュレス決済は、新型コロナウイルスの感染症対策としても有効であることから、新しい生活様式に対応していくために、ICカード導入が必要であると考えております。

そこで、ICカード導入に向け、JR東日本が提供する「地域連携ICカード」システムが当部の求める機能を満たしていることから、今般、協議が整い八戸市営バスにおいて、全国相互利用が可能な交通系ICカードを導入することとなりました。

2 ICカードを使った今後の展開

今回、導入することとなった地域連携ICカードは、八戸圏域を運行するバスの定期券や各種割引などの地域独自サービスの機能に加え、Suica エリアで利用可能な乗車券や電子マネーなどのSuicaのサービスが、1枚で利用可能なICカードとなっております。

八戸圏域では、八戸市営バスと岩手県北自動車(株)南部支社においても、同時期の導入に向けて、共同で進めておりますが、両事業者が共通の地域連携ICカードを導入することにより、地域独自サービスの充実と事業者連携によるサービスを実施していきたいと考えております。

また、Suica やSuica と相互利用を行っている、他の交通系ICカードでもご利用いただけますので、観光やビジネスなどで八戸圏域に来られるお客さまの利便性も向上するものと期待しております。

《カードの概要》

①カードの名称等

- ・今後公募する予定です。

②サービス開始時期

- ・令和4年春のサービス開始を目指しています。

③導入事業者(2事業者)

- ・八戸市交通部、岩手県北自動車(株)南部支社

④「地域連携ICカード」選定理由

- ・地域独自の多様なサービスを利用できる環境の構築が可能である。
- ・Suica と相互利用を行っている他の交通系ICカードでの利用が可能であり、観光客など地域外からの利用者の利便性の向上を図ることができる。

問い合わせ：八戸市交通部 運輸管理課
代表電話：0178-25-5141